

## もうはじまっています。 VOC排出抑制の自主的取組。

国の規制に先駆けて既に自主的な取組を行っている例をご紹介します。

### ●印刷業界での取組

印刷工程で排出されるVOCの抑制に取り組む印刷業界

「軟包装グラビア印刷」と言われる分野は、出版物ではなく、食品等を包むプラスチックフィルム等へ印刷することをいいます。プラスチックフィルムに印刷する場合、VOCを含む印刷インクを使い、揮発したVOCを燃焼処理する方法が一般的です。

包装の主な目的は内容物の保護であり、印刷の目的は内容物に関する情報の表示です。今日では、店頭で消費者の目を引くために、大変な努力を払って美しい表現が行われているのも事実です。プラスチックフィルムへの印刷を行う施設における燃焼処理装置の例では、大型印刷機数台と乾燥機ユニットから排出されるVOCを含む空気を全て処理しています。除去効率を99%以上で管理しており、VOC排出抑制に努めています。

提供：全国グラビア印刷協同組合連合会

写真提供：大日本パッケージ（株）



### ●自動車業界での取組



写真提供：日産自動車（株）

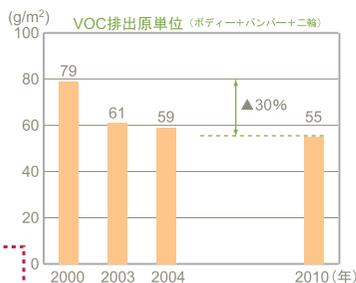
塗装工程で排出されるVOCの排出量と使用量の低減に取り組む自動車業界

自動車製造工程では、主にボディー用塗料の溶剤としてVOCを使用しています。塗装の目的としては、見た目の美しさもありますが、ボディーを保護し、材料の強度を保つ働きも大切なものです。通常、下塗りから上塗りまで数回の塗装が行われます。下塗りでは塗装液槽に車体を丸ごと漬け込みますが、中塗りから上塗りにおいては、塗装ロボットあるいは塗装技術者によって吹付け塗装が行われます。自動車工業会では1994年頃より、発生源対策を基本的考え方として、VOC排出抑制に取り組んでいます。

発生源対策とは、  
塗着効率の向上、  
シンナー回収・再生、  
低VOC塗料の採用 などです。

その結果、VOC排出原単位\*は既に2000年比で25%削減を達成しており、2010年には30%削減を目指しています。

\*VOC排出原単位 (g/m<sup>2</sup>) = 塗装面積 1m<sup>2</sup>あたりのVOC排出量



提供：(社)日本自動車工業会

## VOCを減らすために、何ができますか？

### ●私たちにできること・・・

- ペンキ、フェルトペン、床用ワックスを使う時は、VOCの含有量が少ないものを利用する。
- VOCを含むスプレー製品を使わない。
- unnecessary 個別包装のモノを買わない。
- レジ袋\*はなるべく貰わず、マイバックを使う。  
\*：レジ袋の印刷にもVOCが使用されています。
- 環境に配慮する企業の製品を積極的に利用する。



環境省では、将来的に「VOCの使用量を減らして製造した製品、また、VOCを適切に処理して環境中への排出を減らした製品」に対し、マークをつけるなどの普及活動を検討しています。これらの製品を、私たちが率先して利用することで、メーカーや事業者も消費者のニーズを理解し、VOCの削減のみならず、環境に配慮した消費生活につながります。

### 製品には



エコマークは、身のまわりにある商品の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられています。認定されるためには、エコマーク審査委員会で定められた各商品類型（商品カテゴリー）ごとの認定基準を満たすことが要件となります。

私たちが環境に配慮された商品を選ぶ時に、このマークが目安になって役立ちます。また、暮らしと環境との関係について考えるきっかけにもなります。

### 印刷物には

(社)日本印刷産業連合会は、『日印刷連「印刷サービス」グリーン基準』を定めると共に、その基準に適合した事業所（工場）および印刷製品を認定する制度を創設しました。印刷事業者の環境負荷低減への取組を一層推進すると共に、自治体や企業に対して環境負荷が低い印刷物の調達を促しています。

この基準および制度は、環境負荷全体に配慮したものであり、VOC排出抑制についても大気汚染防止法における自主的取組を推進するものになります。  
(オフセット印刷に関する認定制度は、2006年4月運用開始、グラビア印刷については2006年4月検討開始)

### ●地方自治体でも取り組んでいます。

更なるVOC対策のため、VOC規制の対象外である「屋外での塗装」にも、低VOC塗料の使用を進めています。

(東京都)

東京都では、橋梁の塗替え時に低VOC塗料の使用を推進しています。また、先進的に環境問題に取り組む企業に対して、低VOC塗料の使用を要請し、鉄道や電力、ガス、首都高速道路等の民間企業がこの取組に参加しています。

こうした取組を進めることにより、自主的なVOC対策が広がるのが期待できます。

写真提供：東京都



低VOC塗料で塗り替えられることになった白鬚橋（墨田区）

TIPS

「エコマーク」について、裏表紙「VOCを知るために」で関係するURLを紹介しています。